



## 五所川原市・亀山市災害時相互応援に関する協定について

この度、青森県五所川原市との災害時相互応援協定を締結することとしました。単独自治体との締結は、本年4月の岡山県高梁市に次いで2例目となっています。

締結に至った経緯ですが、私自身、昨年8月、東日本大震災の被災地を訪問し、遠隔自治体との都市間ネットワークの強化の必要性を認識し、ご縁のある複数の都市との連携を模索してきました結果、今回、直線距離で約750km離れた青森県五所川原市との応援協定締結の運びとなりました。

従来から、災害が大規模かつ広域的に発生した場合、市民の安全・安心を担保できる協力支援体制を構築し、リスク分散と実効ある相互支援を行う地方公共団体を持つ必要があると考えていました。五所川原市と本市は、それぞれの地で育まれてきた歴史文化資源の活用等に先進的に取り組むなど、郷土の未来に対し共通した理念を有しており、本市の名誉市民で文化勲章受章者の中村晋也氏の作品を通じての繋がりがございます。

こうした経緯を踏まえ、両市の都市間交流をさらに発展させ、いずれの市において自然災害等の大規模な災害が発生し、被害を受けた市が独自では十分な応急措置が実施できない場合に、被災市の応急対策及び復旧活動を円滑に遂行するため、ここに相互応援協定を締結するものです。

この協定書は、応急復旧業務や復興業務における物的、人的支援の応援を中心としており、この協定以外にも、平素から教育、文化など多方面での情報交換、交流を双方で協議していくこととしています。

なお、調印式は7月10日（火）、五所川原市・平山誠敏市長をお招きして、今回の協定締結の橋渡し役を努めて頂きました中村晋也氏同席のもと、行う予定としています。